

「自分達で創る」美木原小 開校6年目もはじける元気で！



誰もが経験したことのない未曾有のコロナ禍の中、本校児童と教職員は力を合わせ、楽しい学校を創ってきました。日程変更や内容の縮小を余儀なくされるなど、限られた条件の中で、児童会活動を工夫し挨拶運動に取り組んだり、様々な活動を企画したりしています。互いの個性を認め合い、仲間を大切にして「自分達で学校を創る」ことは美木原小学校の伝統です。

この5年間の大きな成果と喜びを礎として、今年度は開校から6年目に歩み出します。今までできなかったことができるようになること、今まで知らなかった世界を知ること等、一つ一つの学びが子供たちにとって大きな喜びであり、自信となります。

「おもしろそう」と瞳を輝かせる姿、粘り強く努力を重ねる姿、ついにはできるようになり満面の笑みを浮かべる姿。そして、その傍らでやさしく微笑む先生。学校は、日常の中にそんな姿があふれる学びの場です。

児童期に学びの楽しさを知った子供は、将来にわたって主体的に学び、学びを楽しむ人になることでしょう。

「人は一人では育たない」「人はお互いにだれかを育てながら生きているものですし、なにより自分を育てながら生きているものです」大村はま先生の言葉です。

教え浸りて、学び浸る。本校の教職員と子供たちが一緒になって学びの世界を楽しむ。安心して、学びの楽しさにのめり込み没頭する。

今年度もそんな美木原小学校にしていきたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、私たちの美木原小学校へどうぞお力をお貸しください。皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和4年4月1日

尾道市立美木原小学校 校長 神原 芳則